

TC専門教育が育てる知識と能力(リスト)

(1)分野	(2)説明	(3)知識と能力	(4)筑波大学における課目例
情報収集と分析	説明の対象となる物事および伝達の相手について情報を集め、誰に向けて何を伝えようとするのかを明確にする能力。	文献、データベース、その他情報源の知識 情報の論理的な整理・分析 専門家へのインタビュー ユーザーへのインタビュー ユーザーのタスク分析 情報収集のための質問票の作成 インタビュー技術を用いたインタビューの実施 初歩的な統計手法を用いた調査結果の分析 発話法によるユーザー行動の分析 ユーザビリティテスト	質的調査法 知識構造化法 計量情報学 データマイニング 製品デザイン解析論
ライティング	日本語の作文技術。一般的な実用文(レポート、連絡文書、事務的な伝達文書など)を、適切に書くことができる能力。	日本語作文技法(文法、用字用語を含む) レポート、小論文などの作文実習(一般教養レベル) 必要な情報の洗い出し、選択、分類、階層化 パラグラフライティング アウトライン(アウトライン作成と文章化) サマリー、要約、抄録の作成 ロジカルライティング	情報基礎、情報基礎実習 情報リテラシ実習 アート・ライティング論 クリエイティブ・アート・ライティング 専門英語 専門語学(英語)
英文ライティング	英語の読解力および文章による表現能力。TOEIC700点以上が望ましい。日本語市場向けに限定した専門家を目指す場合は、必須ではない。	TOEIC、TOEFLのスコアを上げる 欧米への留学でTC/TWの課程を履修することも歓迎	
デザイン	さまざまな情報を適切に配置して、伝達の相手から見て魅力豊かに表現する能力。音声や動画を利用した情報伝達を行うための知識や能力も備えていることが望ましい。	図形表現(ビジュアル表現)の基礎 グラフィックデザインの基礎知識(誌面構成) マルチメディア表現の基礎(音声・動画) Webデザイン・CSS 動画制作(ツール・工程・制作管理) ビデオ制作(ツール・工程・制作管理)	ビジュアルデザイン基礎演習 ビジュアルコミュニケーション論 広告デザイン演習 デザイン概論 情報デザイン設計論 インフォメーション・グラフィックス演習 ユニバーサルデザイン論
エディティング	フォントや文字組、組版など、編集に関する基礎知識を備え、紙媒体での校正やAcrobatを利用したPDF校正などを行う能力。	エディトリアル・デザイン基礎(フォント、文字組、組版) 校正記号の知識、編集記号の知識、PDF校正 エディティングツール、レイアウトツールの活用	ビジュアルデザイン概論 印刷デザイン表現論 ブックワーク演習 エディトリアルデザイン演習
制作技術	テクニカルコミュニケーション技術の特徴を理解し、その制作工程についての基礎的な知識を備え、後述する制作実習を通じて、情報の組み立て、誌面や画面構成の設計、プロジェクト管理などを体験していること。	TC概論: TCの全体像、適用分野、歴史 ドキュメントの種類と特徴 ドキュメントの基本構成 ドキュメントデザイン基礎 デジタルドキュメントデザインの基礎 レイアウトの基礎知識 執筆ルールの作成、スタイルガイドの作成 用語の統一と管理 専門辞書の作成と活用	テクニカルコミュニケーション論 サイエンスコミュニケーション デジタルドキュメント 造形技法実習
制作実習	テクニカルコミュニケーションの応用分野である取扱説明書やその他の説明文書について、企画から完成までの実習を体験すること。	「TC概論」、「制作技術」の各科目の中で実施することを想定。インターンシップによって、TC技術が必要とする制作現場での実務を体験することも含まれる。	
情報アーキテクチャー	情報の管理や情報の作成、加工などを行うツールの利用に関する専門的能力の集合体を意味するもので、情報をわかりやすく、探しやすく提供する表現能力およびそのための知識。	情報の論理構造 思考法(ロジカルシンキング、KJ法など) 構造化技法・ツール(マインドマッピング、マトリックスなど) 文書の構造化 インストラクショナル・デザイン	情報検索システム Webプログラミング マルチメディアシステム データ表現と処理 データベース技術 情報デザインとインタフェース マークアップ言語 ソフトウェア工学 情報デザイン発達史
認知科学	人間の記憶や学習の仕組みなど、人間の知的な活動の仕組みや働きを、いろいろな方法論を使って、総合的に明らかにする学際的分野についての基本的な知識。	認知心理学 人間の認知特性とUI設計 UI設計の歴史 UIヒューザビリティ ユニバーサルデザイン	知識形成論 ヒューマンインタフェース 人間工学 デザインと認知科学 感性情報機構論
ユーザーインターフェイス	人工物と人間の間で、情報のやりとりや作業を行うための適切な手段を提供するための知識と技能。	「情報科学」、「デザイン」分野における関連項目(詳細については未検討)	
コンプライアンス	テクニカルコミュニケーションにおいて扱われる情報に関する、権利や義務、法制度などに関する知識。	知財、ユニバーサルデザイン、環境保全の関連法規 テクニカルコミュニケーターとしての職業倫理	知的財産権論 社会情報論
異文化コミュニケーション	国や地域が異なる社会の人々など、文化の異なる人々との間で適切なコミュニケーションを実現するための知識や能力。	基礎または概論(TC専門カリキュラムの必修科目ではないが、企業での教育が難しいため、大学での教育への期待は高い)	